

GO! まち協

令和元年度

事業・決算報告

当協議会は、住み慣れた地域での見守り、思いやり、支え合い助け合える地域をめざして取り組みをすすめてきました。令和元年度も、一人暮らし高齢者や、年末の訪問事業を実施し、日常の見守りの重要性を確認しました。また、「福祉委員」活動を進める支援を行いました。尚、今年度は新型コロナウイルス感染防止のため中止した事業があり、繰越が増えました。

● 収入 決算額	2,833,908円
● 支出 決算額	1,880,915円
● 次年度繰越額	952,993円

令和2年度

事業計画

1. 事業方針

地域における人と人との交わりを大切にしたい、つながりづくり、声を掛け合い、不安解決につながる地域福祉をめざして、福祉委員、自治会役員、民生委員児童委員と連絡を取りながら、福祉的支援が必要な方に寄り添った見守り活動の展開を図り、地域の皆が集える「居場所づくり」の支援を進めます。

「だれもが人財 みんなで支えあうまち 五個荘」の第2次住民福祉活動計画の、「人づくり」「場づくり」「しくみづくり」「つながりづくり」を具現化していくため、住民やあらゆる団体と連携を深め、地域資源の発掘に努めながら、共に生きる喜びの地域づくりの推進・強化を図ります。

特に各所の福祉委員会を中心とした地域福祉の大切さを考えてまいります。

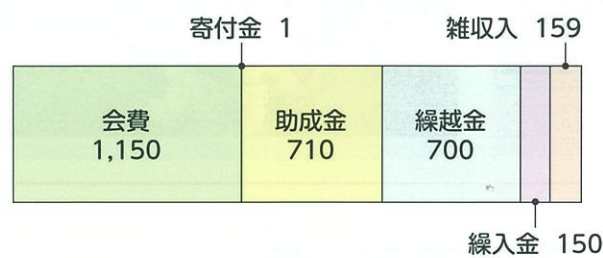
2. 重点活動

- 小地域福祉活動の推進
見守り支援、支え合いマップづくり
- 住民福祉活動計画の推進
地域の宝物の発掘・地域らしさの推進
- 「命のバトン」事業の推進
普及啓発と見守りの推進
- 地域世代間交流、子育て支援事業の推進
子育て応援、子ども食堂の支援体制づくり
- つながり活動の推進
専門施設・機関やボランティアとの連携
- 情報発信と啓発の推進
- 安心安全のネットワークの推進

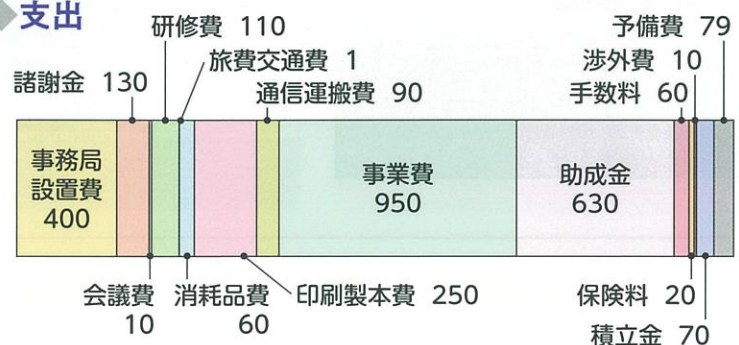
令和2年度

予算総額 2,870千円

◆ 収入



◆ 支出



8月10日は「命のバトンの日」!

緊急情報用紙を確認してね

緊急情報用紙の記入・更新はできていますか?

保険証が変わったときや、病院が変わったとき、毎日の薬が増えたり、減ったりしたときは用紙も変更して冷蔵庫に保管しましょう。



転入等でバトンのないご家庭はお申し出ください。

社会福祉協議会会費のお願い

あじさいの花の美しい時節、皆様にはご壮健にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

平素は社会福祉協議会に対し、格別のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

本年度の会費をお願いする時期となりました。ご支援いただきました会費は「共に生き、安心して暮らせる福祉のまちづくり」に活用させていただきます。趣旨ご理解の上温かいご協力をお願いします。

ご依頼金額 1世帯 1口 1,000円
(市社協 500円 / 地区社協 500円)

社会福祉協議会 TEL 0748-48-4750



令和2年度 まち協定期総会

全世界を巻き込んだ新型コロナウイルス禍で、社会活動の多くが制限されました。当まち協も例外ではなく、毎年5月に開催していましたが、書面による審議議決という形で承認されました。

基本方針

少子高齢化と人口減少が進行する中において、住み良い・住み続けたい地域環境を整えながら、将来にわたって活力ある地区を維持していくため「五個荘地区第二次まちづくり計画書」に基づき、自治会や各種団体と連携し、以下の課題に取り組んでまいります。

歴史・伝統・文化・
観光のまちづくり

健康・子育て・
福祉のまちづくり

人・地域とのつながり・
人権・教育のまちづくり

安心・安全・
環境第一のまちづくり

本年度の主要事業

具体的には、次の事業部や市民活動により、各種事業を進めていきます。
※新型コロナウイルスの状況により事業が中止される場合があります。

安心安全事業部

- ・防災研修会
- ・認知症行方不明者早期発見保護訓練
- ・命のバトンフォローアップ
- ・自治会単位見守りマップ作成 他



歴史文化事業部

- ・「てんびん坊や」を積極活用した近江商人のPR
- ・地域に誇れる伝統事業助成
- ・中山道五個荘にぎわい事業委員会との連携
- ・五個荘地域歴史的資源活用
- ・まちづくり推進協議会との連携 他



環境事業部

- ・大型金属資源回収
- ・生ごみ減量化推進
ダンボールコンポスト普及活動 他



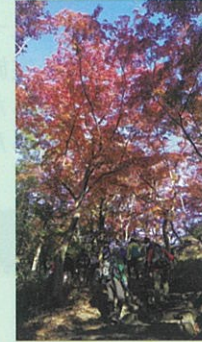
令和2年度まち協役員（敬称略）

会長 小杉 勇
 副会長 徳田 幸夫、吉居 崇司、山村 眞司
 会計監事 中村 修、藤井 早苗

市民活動

東近江トレイル実行委員会

- ・東近江トレイルツアー
- ・里山散策道整備 他



中山道五個荘にぎわい事業委員会

- ・中山道ウォーク 他



地域福祉事業部

- ・地区住民福祉活動推進（第2層協議体）
- ・てんびんの里ふれあい広場
- ・歌声喫茶「ぴーちくパーク」
月1回開催
- ・コミカフェ GOO! 週2回開催
- ・集いの場「お茶っパーク」
奇数月1回開催 他



情報誌事業部

- ・情報誌「GO!まち協」発行
年6回（隔月）
- ・ホームページによる情報発信 他



五個荘コミュニティセンター事業

- ・生涯学習事業
（各種講座、文化祭・キッズ文化祭 他）
- ・まちづくり事業（各種団体との連携事業）
- ・情報提供（「てんびん便り」発行 他）
- ・団体の自立に向けた支援
- ・貸館、備品貸し出し



ラッピングガチャコン
あれこれ



編集後記

小・中学校がようやく開校し賑やかさが戻ってきました。新型コロナウイルスは今冬から私たちの生活を大きく変えました。楽しいはずのイベントや憩いの場などがなくなり、マスクや消毒液の不足や高騰がございました。これからは三密を避けた感染防止が最重要となり新しい生活スタイルになるのでしょうか。今号では「まちの予定」などの掲載をとりやめました。記事が少なく縮小版となりましたが、ご了承をお願いします。早くワクチンができ、元の生活に戻れるようお願いいたします。(K.E)

発行・編集／五個荘地区まちづくり協議会
 事務所 〒529-1422 東近江市五個荘小幡町318
 TEL：0748-48-7303 MAIL：go-machikyo@e-omi.ne.jp
 FAX：0748-48-6454 HP：http://www.go-machikyo.jp/
 IP：050-5801-7303